

群馬県の観光情報6月号

令和7年(2025)年6月17日
群馬県東京事務所 政策調整第二係

今月の県発表

No.	情報提供元	内 容
1	群馬県立館林美術館 (館林市)	「はしもとみお 木彫展 ～いきものたちとの旅～」

今月の注目情報

No.	情報提供元	内 容	資料
1	群馬県立館林美術館 (館林市)	「はしもとみお 木彫展 ～いきものたちとの旅～」	P.1
2	群馬県立日本絹の里 (高崎市)	夏休み展「学ぼうカイコ～推しのお蚕さま！～」	P.1
3	孺恋村観光案内所	湯の丸高原つつじ祭	P.2
4	館林市観光協会	夏の城沼 花ハスまつり	P.2
5	原美術館ARC (渋川市)	展覧会「トロイメライ」	P.3
6	Ryu Miho(中之条町観光 大使)	なかのじょうまちフェスin東京開催	P.3
7	群馬県立歴史博物館 (高崎市)	第112回企画展「伊勢神宮と群馬」	P.4
8	桐生市観光交流課	桐生八木節まつりin越谷レイクタウン	P.4
9	道の駅まえばし赤城 (前橋市)	台湾フェア2025	P.5
10	〃	BEERGARDEN2025	P.5
11	前橋文学館(前橋市)	『猫町』を包む	P.6
12	前橋市文化国際課	前橋空襲と復興資料館開館記念 前橋歌舞伎舞踊公演	P.6
13	前橋市観光政策課	天空の湖 赤城大沼カヌー・カヤック体験	P.7
14	高崎市タワー美術館	企画展「川瀬巴水 旅と郷愁の風景」	P.7
15	高崎市美術館	収蔵作品展「ラインハルト・サビエ／ベン・シャーン／高崎ゆかりの作家たち—新収蔵作品を中心に—」	P.8
16	群馬県立ぐんま昆虫の 森(桐生市)	かやぶき民家の修繕にご協力ください！！	P.8
17	前橋行政県税事務所 (群馬県)	ぐんまのまんなか(前橋市・伊勢崎市・玉村町)センパイ移住者を巡る バスツアー	P.9
18	赤城山夏まつり実行委 員会(前橋市)	赤城山らたんまつり	P.9

今月の同封資料

No.	情報提供元	内 容
1	群馬県立館林美術館 (館林市)	<u>「はしもとみお 木彫展 ～いきものたちとの旅～」</u>
2	群馬県立日本絹の里 (高崎市)	<u>夏休み展「学ぼうカイコ～推しのお蚕さま！～」</u>
3	原美術館ARC (渋川市)	<u>展覧会「トロイメライ」</u>
4	群馬県立歴史博物館 (高崎市)	<u>第112回企画展「伊勢神宮と群馬」</u>
5	桐生市観光交流課	<u>桐生八木節まつりin越谷レイクタウン</u>
6	道の駅まえばし赤城(前橋市)	<u>台湾フェア2025</u>
7	〃	<u>BEERGARDEN2025</u>
8	前橋文学館(前橋市)	<u>『猫町』を包む</u>
9	前橋市文化国際課	<u>前橋空襲と復興資料館開館記念 前橋歌舞伎舞踊公演</u>
10	高崎市タワー美術館	<u>企画展「川瀬巴水 旅と郷愁の風景」</u>
11	高崎市美術館	<u>収蔵作品展「ラインハルト・サビエ／ベン・シャーン／高崎ゆかりの作家たち—新収蔵作品を中心に—」</u>
12	沼田市観光交流課	<u>大正和服体験</u>
13	〃	<u>大正フォトコンテスト</u>
14	〃	<u>沼田まつり・天狗みこし担ぎ手募集</u>
15	下仁田町企画課	<u>GOGO！！下仁田キャンペーン</u>
16	前橋行政県税事務所 (群馬県)	<u>ぐんまのまんなか(前橋市・伊勢崎市・玉村町)センパイ移住者を巡るバスツアー</u>
17	赤城山夏まつり実行委員会(前橋市)	<u>赤城山らんたんまつり</u>

情報のお問合せ、ファイルや画像のご請求はこちらへどうぞ

群馬県東京事務所 政策調整第二係

E-mail : g-info@pref.gunma.lg.jp

電話 : 03-5212-9106 FAX : 03-5212-9103

所在地 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館8階 群馬県東京事務所
(東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅から徒歩約1分)

群馬県立日本絹の里 特別展【高崎市】

夏休み展「学ぼうカイコ～推しのお蚕さま！～」

群馬県はカイコの飼育量が日本一です。この特別展では、群馬オリジナル蚕品種「ぐんま200」のカイコを大量飼育するほか、めずらしい模様のカイコや「天蚕」を生態展示します。他にも、カイコや絹、繭に関する様々な「推し！」ポイントを紹介しながら資料を展示するコーナー、繭や絹を使った作品の作り方や自由研究に役立つコーナーなど、展示を通して、こどもから大人までどなたにも楽しみながらカイコや絹の魅力に親しんでいただきます。

<https://www.nippon-kinunosato.or.jp>



(チラシ表紙)

日時	◆会期：令和7年7月12日（土）～8月31日（日） ◆開館時間：9時30分～17時 ◆休館日：火曜日
場所	◆群馬県立日本絹の里（群馬県高崎市金古町888-1）
交通	◆電車：上越・北陸新幹線 高崎駅からバスで約30分 ◆車：関越自動車道 前橋ICから約20分
担当	◆群馬県立日本絹の里（担当：竹内）Tel.027-360-6300

群馬県立館林美術館【館林市】

「はしもとみお 木彫展 ～いきものたちとの旅～」

はしもとみおは、動物たちの姿を木彫作品で表現する彫刻家です。その作品は、まるで生きているかのような温もりや息づかいまでも感じさせます。本展では、作家のアトリエからスタートして、はしもとが木彫で制作したさまざまないきものたちが暮らす風景を、旅するように巡ることができます。そして最後は、学生頃のはしもとが親友を励まそうとして描いた絵日記の原画で締めくくられます。絵日記には、リアルないきものたちの姿がペン画で描かれ、まるで私たちに直接語りかけるような心温まるメッセージが添えられています。どこかやさしい気持ちになれる、はしもとみおの世界を存分にお楽しみください。

最新の情報は当館ホームページでご確認下さい。

【美術館HP】<https://gmat.pref.gunma.jp/>

日時	◆2025年7月19日（土）～2025年9月23日（火・祝）
場所	◆群馬県立館林美術館
交通	◆東武伊勢崎線多々良駅から約1.2km（徒歩20分） ◆東武伊勢崎線館林駅から約4km（タクシー東口より10分）
担当	◆教育普及係 熊谷ゆう子（TEL0276-72-8188）



《けんちゃん》(左)、《ごっちゃん》(右) 2025年

湯の丸高原つつじ祭【嬭恋村】

国の天然記念物「湯の丸レンゲツツジ群落」が山を彩る。

湯ノ丸山を朱色に染める「レンゲツツジの群落」は、晴れた日には青い空とのコントラストが絶景です。曇天ではより朱色と緑色が映え、美しい情景を生み出します。「レンゲツツジの群落」は国の天然記念物であり、レンゲツツジは約60万株にもなります。つつじ祭期間中は「夏山リフト」が運行しています。ぜひご利用ください。

イベント日には、地元野菜の無料配布や特産品販売、お楽しみ抽選会、特設ステージでのパフォーマンスなどを実施します。

URL : <https://www.tsumagoi-kankou.jp/event/yunomaru-azalea>

日時	2025年6月6日(金)～6月30日(月) ※イベント日：2025年6月22日(日)10:00～15:00	
場所	湯の丸スキー場第一リフト付近、こんこん平	
交通	◆車：東御湯の丸ICから車でおよそ20分 ◆電車：JR吾妻線 万座・鹿沢口駅からタクシーでおよそ30分	
担当	嬭恋村観光案内所 (0279-97-3721)	

レンゲツツジと湯ノ丸山

夏の城沼 花ハスまつり【館林市】

館林が誇る夏の風物詩 花ハスクルーズを体験しよう！

群馬県館林市の中心付近に位置する城沼は、日本遺産「里沼」にも認定され、市を代表する沼辺文化を味わえるスポットです。沼は夏になるとハスが生き茂り、夏にきれいなピンク色の花を咲かせます。そんなハスの花を船に乗って水面から見るのが「花ハスクルーズ」です。高さ1m～2mのハスの葉が生い茂る水面を、遊覧船が葉をかき分けるように進む様子はまさにジャングルクルーズ。ハスの葉の間に、きれいに咲く花を見つけながら水面を進んでいると、日常では味わえない夏の涼を感じられます。

乗船者は希望するとハスの葉をもらえ、園内観光案内所では、ハスの葉の特性を活かした「ハスシャワー」等を楽しむこともできます。

乗船料：大人1,000円 子ども300円

【URL】

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/tsutsuji/010/100/20250530.html>

日時	◆7月10日(木)～8月31日(日) ◆8:30～12:00(最終運航11:30)	
場所	◆館林市つつじが岡公園 遊覧船乗り場	
交通	◆東北自動車道「館林I.C」から約3.4km ◆東武伊勢崎線館林駅から約2.5km	
担当	◆館林市観光協会 (0276-74-5233)	

ハスの花と遊覧船

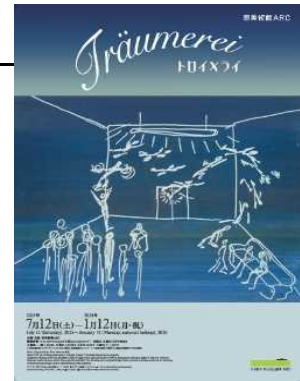
展覧会「トロイメライ」【渋川市】

「夢」「夢をみること」をテーマにした展覧会

本展では、誰もが身近に感じながらもその多彩さゆえに謎めく「夢」、「夢を見ること」をキーワードに当館のコレクションの中から現代アート作品、古美術作品をセレクトしご紹介いたします。アーティスト、作品、その作品を選ぶ学芸員、そして鑑賞者それぞれがこの場所（美術館）で立ち上げる「トロイメライ＝夢見ごと」の重なり合いをご堪能ください。

<https://www.haramuseum.or.jp/jp/arc/exhibition/1920/>

日時	2025 年7 月12 日（土）から2026 年1 月12 日（月・祝） 休館日：木曜日（8 月中無休） ＊2026 年1 月13 日から3 月中旬まで冬季休館
場所	原美術館ARC
交通	上越／吾妻線「渋川駅」よりバスにて約15分、「グリーン牧場前」下車、徒歩約7分。お車の場合、関越自動車道「渋川・伊香保I.C.」より8 km、約15分。
担当	原美術館ARC 山川（本展担当学芸員）



展覧会チラシ

なかのじょうまちフェスin東京開催【中之条町】

群馬県中之条町を食べる楽しむそして歌う

2025年移住希望地No.1の座に輝いた「群馬県」。その中でも特に人気のある《中之条町》の魅力観光大使とふるさとアドバイザーが徹底的に語って歌う、東京と群馬を繋ぐ食とお酒と歌のコラボイベントです。イベントでは、中之条町の美味食材を使った料理、中之条町のアルコール飲み比べ、町公式イメージソング『なかのじょうのうた』を歌うRyu Mihoさんによるライブパフォーマンス、観光大使によるトークセッションなどを行います。会場は東京都目黒区の「自由が丘hyphen」、参加費は4000円で、別途ご飲食代（2オーダー）が必要です。

日時	2025年7月26日（土）18:00～20:00
場所	自由が丘hyphen（東京都目黒区自由が丘1丁目26-9 三笠ビルB1F） 予約フォーム http://r.goope.jp/hyphen/calendar/6223078
交通	東急電鉄 東横線・大井町線 自由が丘駅「正面口」から徒歩2分
担当	Ryu Miho（中之条町観光大使）（ryumiho@gmail.com）



群馬県立歴史博物館 第112回企画展【高崎市】

伊勢神宮と群馬

群馬県は、第63回神宮式年遷宮・御装束神宝(おんしょうぞくしんぼう)材料となる「生糸」の主たる蚕繭生産地及び繰糸施工地に選定されました。これにちなみ、式年遷宮で奉獻された数々の御装束神宝や古神宝をお借りし、荘厳に執り行われる式年遷宮の重厚な歴史についてお伝えいたします。

また、古代より養蚕が盛んとされた群馬県の養蚕・織物関係の資料、そして御神宝と関わりを持つ埴輪などの考古資料を展示し、伊勢神宮と群馬の関わりについてご紹介いたします。

【当館HP】 <https://grekisi.pref.gunma.jp/>



日時	◆2025年7月12日（土）～8月31日（日） 9時30分～17時（入館は16時30分まで）	
場所	◆群馬県立歴史博物館（高崎市綿貫町992-1）	
交通	◆車：上信越自動車道の「藤岡IC」より約10分。 関越自動車道「高崎玉村スマートIC」より約10分。 北関東自動車道「前橋南IC」より約15分。 アイ・ディー・エー群馬の森公園の大駐車場を利用（無料）。 ◆電車：JR高崎駅よりバスで約25分。	
担当	◆学芸係 武藤・飯田（027-346-5522）	

第112回企画展 ポスター

桐生八木節まつりin越谷レイクタウン【桐生市】

桐生八木節まつりがレイクタウンに初上陸!!!

桐生八木節まつりを含む桐生市の魅力を広く発信し、8月1日～3日に開催される「桐生八木節まつり」や本市への観光客誘致の促進に繋げることを目的とし、本事業を実施いたします。

本事業の埼玉県内での実施は初となります。是非、ご来場ください。

日時	令和7年7月13日（日）12時～15時30分	
場所	イオンレイクタウンkaze 1階 翼の広場	
交通	電車：JR武蔵野線越谷レイクタウン駅から徒歩約13分 車：東京外環自動車道 草加ICから約22分、外環三郷西ICから約25分	
担当	桐生市役所 観光交流課（Tel.0277-44-0754）	

桐生八木節まつりin越谷レイクタウンチラシ

道の駅まえばし赤城 台湾フェア2025【前橋市】

前橋市で「台湾夜市」を満喫しよう！

昨年一昨年と開催し好評いただいた、「台湾フェア」を2025年も開催いたします。道の駅まえばし赤城各テナントによる、期間限定“台湾メニュー”の他、台湾の”夜市”をイメージした、「赤城de夜市」を実施いたします。台湾グルメや足つぼマッサージなど、まるで台湾に行っているかのような体験ができます。

また、GW中に道の駅まえばし赤城で開催した「台湾ランタン絵付け体験」で、参加者の皆さまが絵付けをした”ランタン”を館内に展示。道の駅まえばし赤城を華やかに彩ります。

さらに、台湾の伝統歌劇など見ごたえ満点なステージイベントも開催いたします。

日時	2025年7月5日(土)9:00～17:00 7月6日(日)9:00～16:00	
場所	道の駅まえばし赤城	
交通	◆車：関越自動車道 渋川伊香保IC/駒寄スマートICより 約10分 ◆電車：JR前橋駅より渋川駅行きバスで約25分、 法華沢バス停で降車、徒歩10分 ※土日祝日のみ：JR前橋駅より道の駅「まえばし赤城」行が運行しています。	
担当	◆道の駅まえばし赤城 (027-233-0070)	

道の駅まえばし赤城 台湾フェア2025 アイキャッチ画像

道の駅まえばし赤城 BEERGARDEN2025【前橋市】

道の駅まえばし赤城での、新たな夜の過ごし方をご提案

2023年、2024年と開催し、好評いただきました「道の駅まえばし赤城BEERGARDEN」を、今年も開催いたします。

道の駅まえばし赤城自慢のテナントが、ビアガーデンのために開発した、「オリジナルメニュー」をご用意しております。今年は、各テナントのメニュー数を増やしておりますので、お酒とともにバリエーション豊かな料理をご堪能ください。また、今年のビアガーデンから、“前橋赤城鮮魚センター”の参加が決定し、新鮮なお魚料理もお楽しみいただけるようになりました。

昨年同様、前橋花火大会やお盆の時期にも開催いたしますので、地域住民の方や遠方からお越しの方にも、お食事や飲み物を楽しみながら、ゆっくりお過ごしいただける時間をご提供いたします。

日時	2025年7月4日(金)～9月27日(土)毎週金・土・祝日前日 17:00～21:00 (L.O. 20:00)	
場所	〈晴天時〉 道の駅まえばし赤城 テラス席 〈雨天時〉 フードコート1階	
交通	※上記台湾フェア2025と同様	
担当	◆道の駅まえばし赤城 (027-233-0070)	

道の駅まえばし赤城
BEERGARDEN2025
アイキャッチ画像

『猫町』を包む

『猫町』刊行90周年記念・装丁をテーマに川上澄生と現代装丁家による
ユニークなブックカバーの展覧会！

見れば町の街路に充満して、猫の大集団がうようよと歩いているのだ。猫、猫、猫、猫、猫、猫、猫。どこを見ても猫ばかりだ。そして家々の窓口からは、髭の生えた猫の顔が、額縁の中の絵のようにして、大きく浮き出して現れていた。（萩原朔太郎『猫町』より）

『猫町』（1935年、版画荘）は、主人公「私」が、ふとした瞬間にとつぜん猫だらけの異世界を垣間見てしまう、奇妙で幻想的な体験を描いた短編小説です。それは迷える精神が見せた白昼夢なのか、もう一つの現実なのか。

詩人 萩原朔太郎（1886～1942年）が生んだ本作は、刊行から90年経った今もなお多くのファンを魅了しています。

本展では『猫町』刊行90周年を記念し、装丁をテーマに川上澄生（1895～1972年）によるオリジナルと現代の装丁家によるユニークな作品の饗宴をご覧ください。

日時	6月28日(土)～9月7日(日)	
場所	前橋文学館 3階オープンギャラリー (前橋市千代田町3-12-10)	
交通	電車：JR両毛線・前橋駅北口から徒歩15分 車：関越自動車道・前橋ICから車で15分	
担当	前橋文学館 027-235-8011 横山	

前橋空襲と復興資料館開館記念 前橋歌舞伎舞踊公演【前橋市】

80年前の歌舞伎を松本幸四郎・市川染五郎親子が再現！

「前橋空襲の記憶を風化させない」というこれまでの市民の熱意により、令和7年（2025）4月28日に誕生した「前橋空襲と復興資料館」の開館を記念して、前橋空襲から約2か月後の昭和20年（1945）10月に開催された「戦災前橋復興舞踊大会」の一部を再現した前橋歌舞伎舞踊公演を開催します。

当時、前橋市に疎開していた7世松本幸四郎さんが演じた『長唄 橋弁慶』を今回はひ孫にあたる10代松本幸四郎さん・市川染五郎さん親子で上演するほか、80年前の「戦災前橋復興舞踊大会」の映像の放映と解説やトークセッションを実施します。

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/bunkasupotsukanko/bunkakokusai/gyomu/1/2/5196.html>

日時	◆令和7年7月27日(日) 開場16:00 開演17:00	
場所	◆昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）大ホール (前橋市南町三丁目62-1)	
交通	◆電車：JR両毛線・前橋駅から徒歩で約8分 ◆車：関越自動車道・前橋ICから約20分	
担当	◆前橋市文化国際課（TEL 027-898-6992）	

80年前の戦災前橋復興舞踊大会で7世松本幸四郎演じる武蔵坊弁慶（『戦災と復興』昭和

天空の湖 赤城大沼 カヌー・カヤック体験【前橋市】

市街地からマイナス10℃の避暑地赤城山へリトリート！

赤城大沼は河川法に基づき前橋市が包括占用許可を取得しており、「赤城大沼自然環境保全協議会（事務局：前橋市観光政策課内）」が定める赤城大沼包括占用区域における基本ルールに従い個人の方限定でカヌー・カヤックを持ち込みで利用いただけます。

下部に記載のHPよりWebカレンダーにて利用日をご予約の上、お出かけください。

赤城大沼の環境保全や安全確保のため、ルールを守ってご利用ください。

持ち込み利用のほか、カヌー体験「天空のカヌーツアー」等も実施しています。詳しくは、受託事業者のホームページをごらんください。

◆カヌーツアー：

<https://www.outdoorclubgunma.com/>

◆カヌー個人持ち込み：

<https://www.maebashi-cvb.com/feature/canoe-kayak/canoe-kayak>

日時	令和7年6月1日から令和7年10月31日	 赤城大沼での カヌーの様子
場所	赤城大沼（前橋市富士見町赤城山3付近）	
交通	電車：JR両毛線・前橋駅北口からバスで70分 車：関越自動車道・前橋ICから車で60分	
担当	前橋市観光政策課観光施設係 (TEL 027-257-0675)	

高崎市タワー美術館【高崎市】

企画展 川瀬巴水 旅と郷愁の風景

大正から昭和にかけて活躍した木版画家・川瀬巴水（1883-1957）は、近代化の波が押し寄せ、街や風景がめまぐるしく変貌していく時代に、庶民の生活が息づく四季折々の風景を描きました。本展覧会では、「旅情詩人」とも呼ばれた川瀬巴水の生涯を、代表的な作品とともに紹介します。

<https://www.city.takasaki.gunma.jp/site/tower/66766.html>

日時	◆令和7年6月28日（土）～9月7日（日）	 川瀬巴水《前橋敷島河原》 1942(昭和17)年
場所	◆高崎市タワー美術館(高崎市栄町3-23)	
交通	◆JR高崎駅東口より徒歩2分	
担当	◆高崎市タワー美術館(027-330-3773)	

高崎市美術館 新収蔵作品展【高崎市】

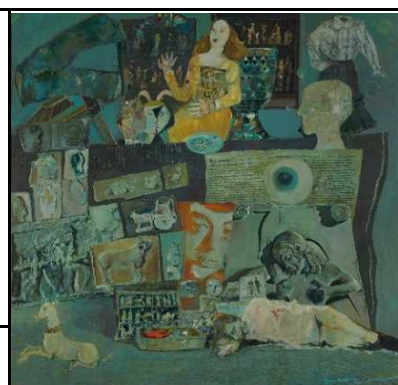
ラインハルト・サビエ／ベン・シャーン／高崎ゆかりの作家たち

高崎市美術館のコレクションには、この数年できわめて多彩な作品群が新しく加わりました。深い洞察をもって人間たちを見つめるノルウェーの鬼才ラインハルト・サビエ。20世紀アメリカを代表する社会派の画家ベン・シャーン。同時に、山口薫、鶴岡政男、松本忠義など、ふるさと高崎ゆかりの作家たちの作品も多数、高崎市美術館の収蔵作品に仲間入りしています。

今回の展覧会では、サビエやシャーンらの個性あふれる欧米の作品とともに、高崎ゆかりの作家たちの作品をとおしてふるさとの美の絆をたどるコーナーも設け、新収蔵作品を中心に紹介します。

<https://www.city.takasaki.gunma.jp/site/art-museum/>
X (旧Twitter) 公式アカウント @takasaki_inoue

日時	◆ 4月19日(土)～6月22日(日) 【高崎市美術館】 10時～18時(金曜日のみ～20時) ※入館は閉館30分前まで 【旧井上房一郎邸(美術館敷地内)】 邸内：10時～11時、14時～16時 庭園：10時～18時 ※入園は閉園30分前まで
場所	◆ JR高崎駅西口から徒歩3分
交通	◆ 電車：JR線 高崎駅西口から徒歩3分 ◆ 車：関越自動車道 高崎ICから約20分
担当	◆ 高崎市美術館 (TEL 027-324-6125)



松本忠義《蚤の市》
2001年 油彩・キャンバス

群馬県立ぐんま昆虫の森【桐生市】

かやぶき民家の修繕にご協力ください

里山エリアで長年に渡り愛されてきた赤城型民家ですが、経年劣化によりかやぶき屋根部分が限界を迎えています。桐生市の指定重要文化財でもある大事な建物を守るため、クラウドファンディングでの寄付にご協力をお願いします。申し込み方法等、詳細についてはぐんま昆虫の森公式ホームページに掲載中ですのでぜひご覧ください。

HP: <https://www.pref.gunma.jp/site/giw/>

日時	寄附申込締切日：令和7年7月30日(水)(ふるさとチョイス)、令和7年7月31日(木)(CAMPFIRE)
場所	県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町鶴ヶ谷460-1)
交通	◆ 車：北関東自動車道「伊勢崎IC」より約25分 ◆ 電車：東武鉄道赤城駅よりタクシーで約10分
担当	群馬県立ぐんま昆虫の森 (TEL: 0277-74-6441)



募集チラシ

ぐんまのまんなか（前橋市・伊勢崎市・玉村町）センパイ移住者を巡るバスツアー 【群馬県・前橋市・伊勢崎市・玉村町】

ぐんまのまんなかの3市町（前橋市・伊勢崎市・玉村町）合同の移住バスツアーは初開催

中部振興局管内（前橋市・伊勢崎市・玉村町）の3市町を巡る、群馬県への移住希望者を対象としたバスツアーは今回初開催となります。

本バスツアーは、2024年移住希望地ランキング1位の群馬県のまんなか位置し、都心からのアクセスも1時間程度の前橋市・伊勢崎市・玉村町を舞台に開催。

見て、感じて、歩いてもらい雰囲気をつかんでいただく充実の1泊2日のバスツアーになります。

gunmagurashi.pref.gunma.jp/information/26908.html

日時	8月29日（金）・30日（土）1泊2日 1日目：集合（高崎駅）9時30分 交流会終了20時30分 2日目：集合（前橋駅）17時解散（高崎駅）
場所	チラシ参照
交通	集合場所（高崎駅東口） ◆電車：上越・北陸新幹線 高崎駅
担当	◆群馬県中部振興局前橋行政県税事務所（TEL027-231-2765）



チラシ

赤城山らんとんまつり

幻想的な灯籠流し、台湾グルメ、文化体験で避暑地の夏を満喫！
～夏の赤城山が台湾に染まるノルスタジックな体験～

群馬県・前橋市富士見町の大沼湖畔にて、赤城山の夏を彩る「赤城山らんとんまつり」が、8月2日（土）に開催されます。

600個の台湾ランタンや幻想的な灯籠流し、台湾夜市のグルメ&遊び、伝統文化体験など、赤城山と台湾の“交流と夏の魅力”が融合したイベントです。

◆イベントの見どころ

台湾ランタン装飾、台湾グルメ&スイーツや自然アクティビティなど。

※詳細はホームページをご覧ください。

日時	8月2日（土）10時～20時
場所	群馬県前橋市府j三町赤城山県立赤城公園
交通	バス：前橋駅より約1時間。富士見温泉より約40分 車：北関東自動車道前橋南ICより約1時間。 関越自動車道赤城ICより約40分 ※駐車場に限りがあります。
担当	◆赤城山夏まつり実行委員会（TEL090-2558-6644）



チラシ